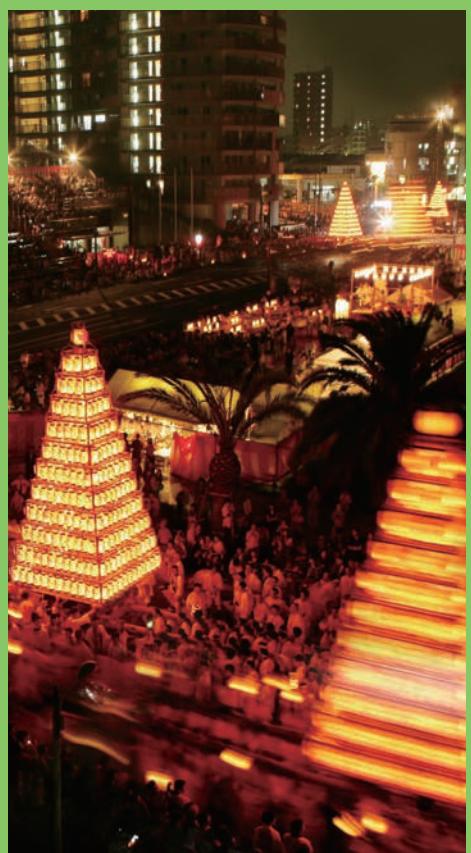
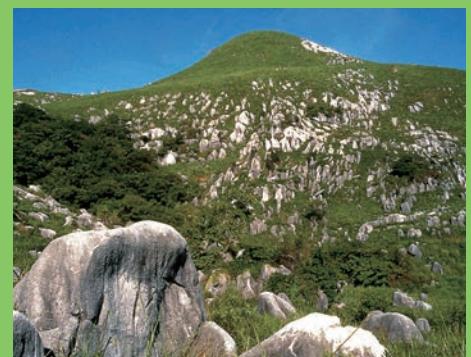




Kito
kyushu 来たい 期待
Life きたのきゅうしゅう
北九州市

北九州市 まち・ひと・しごと創生 総合戦略

(概要版)



北九州市の地方創生の基本方針

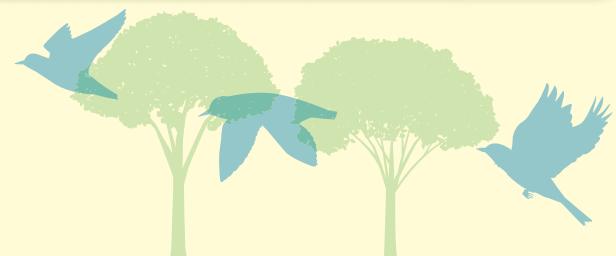
女性と若者の定着などにより
社会動態をプラスにしていき、地方創生の
「成功モデル都市」を目指す

基本目標

しごと



- しごとの創出



市内大学生地元就職者数

1.5倍

(地元就職率10ポイントアップ)

市内新規雇用者数

2万人

北九州空港利用者数

126万人 ▶ **200万人**

航空貨物取扱量

15千トン ▶ **30千トン**

ものづくりと環境・エネルギー
に関する経済波及効果

約9,500億円

ひと



- 新しい人の流れをつくる

首都圏からの
本社機能移転等

30社

小倉駅新幹線口
年間集客数

300万人以上

外国人
観光客

13万人 ▶ **40万人**

- 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

25~44歳の
女性就業率

65.9% ▶ **70%**

ダイバーシティ行動宣言
等登録・届出企業

累計 **800社**

合計特殊出生率
**政令市
トップクラス
維持**

まち



- 時代に合った魅力的な都市をつくる

「本市への誇りや自信がある」と答えた市民の割合

57% ▶ 80%以上

「安心だ(治安がよい)」と思っている市民の割合

76% ▶ 90%以上

刑法犯認知件数
(人口千人あたり)

政令市12位 ▶ **ベスト3**

少なくとも今後40年間で
公共施設保有量

20%削減



2020年の北九州市～地方創生のモデル都市の形成期～

しごと



- ◆付加価値の高いものづくりへのシフト
- ◆環境・エネルギー分野の進展
- ◆アジアとのネットワークの強化

ものづくり、環境など本市の強みを活かすとともに、
新たな都市の課題に挑戦するまちへ

- ・ロボット、自動車、航空産業の振興策による付加価値の高いものづくりへのシフト
- ・多様なエネルギー産業が立地しはじめ、安定・安価・クリーンなエネルギー供給拠点として貢献
- ・アジアへのインフラ輸出により新たな仕事が呼び込まれる
- ・北九州空港の利用者、航空貨物取扱量の増加
- ・若年層のベンチャー企業の創業が盛んになり、若者からの評価が向上
- ・市内企業と学生のコミュニケーションが形成され、地元就職が進む

ひと



- ◆人口減少のスピード緩和
- ◆交流人口の増加
- ◆女性の活躍

首都圏や市外の人が本市の魅力に触れ、
持続可能で豊かな暮らしを実感できるまちへ

- ・社会動態がプラスに転じ始め、出生率の高さ及び子育て環境の良さを背景に人口減少が緩やかになる
- ・北九州市出身者のU・Iターン就職者の増加
- ・首都圏からの本社機能移転等により雇用が増加
- ・観光資源の掘り起しこそにより交流人口が増加し、サービス産業が発展
- ・女性活躍施策の充実により女性が望む形で能力を發揮

まち



- ◆安全安心なまち
- ◆文化・芸術のまち
- ◆都市と自然が調和したまち

若者・女性・アクティブラジニアが活躍し、
明るい笑い声に包まれる活気あふれるまちへ

- ・刑法犯罪件数減少により、首都圏でのイメージギャップが解消され、安全安心なまちの認識が進む
- ・「映画の街・北九州」のイメージが確立、文化・芸術の街として世界に発信される
- ・都市のコンパクト化、リノベーション等により機能性と趣きのあるまちへ
- ・海峡都市圏を形成しはじめ、福岡県北東部地域との連携強化、東九州自動車道など交通ネットワークも充実
- ・北九州市の誇れる資源の積極的なPRによるシビックプライドをもった市民の増加



1 北九州市にしごとをつくり、安心して働けるようにする

基本目標

市内大学生地元就職者数

1.5倍

(地元就職率10ポイントアップ)

市内新規雇用者数

2万人

北九州空港利用者数

126万人 ➤ **200万人**

ものづくりと環境・エネルギー
に関する経済波及効果

約9,500億円

航空貨物取扱量

15千トン ➤ **30千トン**
(倍増)

基本的方向

- モノづくり基盤の集積や、循環型社会づくりのイニシアティブを取ってきた強みを生かし、環境、新産業分野等の振興を加速させるとともに、アジアに開かれた人材育成の拠点化を促進することにより、研究・開発部門を含めた高い将来性のある雇用の創出・ビジネスチャンスの一層の拡大を図る。
- 環境・エネルギー産業のトップランナーとしての実績を背景に、国際的な視点から地球温暖化防止に資する施策をすすめ、ビジネスチャンスの拡大を図る。
- 若者の「しごと」に求めるニーズを把握し、地元企業・市内大学との連携などにより、若者の地元就職の促進を図る。
- 北九州市の地理的特性や、北九州空港、東九州自動車道などの物流ネットワークなど恵まれた社会資本を活用し、交流人口の増加や物流の拠点化につなげる。
- 新しい価値を創造するITベンチャー等が起業しやすい環境整備を図るなどにより、デザイン・クリエイティブ系の雇用創出を行う。

施 策

- 若者の地元就職を促進
- 中高年齢者が地元でいきいきと働き続けられるための支援
- 24時間利用可能な北九州空港の強みを活かした大規模な集貨・集客
- ベンチャー企業等の創業倍増を促す、日本一起業しやすいまちづくり
- ロボット・自動車産業などリーディング産業の振興を加速化
- 環境・エネルギー産業の更なる振興
- 新社会(スマートシティ)創造によるアジア規模の都市展開
- アジア諸国における保健福祉分野での新たな国際貢献
- 新成長戦略の積極的な推進



2 北九州市への新しいひとの流れをつくる

基本目標

首都圏からの本社機能移転等

30社

小倉駅新幹線口年間集客数

300万人以上

外国人観光客

13万人 ➤ 40万人

基本的方向

- 豊かな自然、物価等の面からも非常に生活しやすい本市の環境をアピールするため首都圏における広報を強化し、人材還流を促進する。
- 本市に「住んでみたい」と感じてもらえるよう雇用や住まい、教育等の移住の受け皿に「移住・交流情報ガーデン」の活用などを通じて、移住希望者向けの情報提供に取り組む。
- 本市の優位性を活かしたBCP(事業継続計画)の観点からの企業立地に積極的に取り組む。
- 企業ニーズに沿うオフィスビルなどを積極的に整備することにより、事務系職場の雇用創出を推進する。
- 大学進学時や就職時に首都圏などへ転出した若者への積極的なアプローチを行い、U・Iターンの増加を図る。
- 小倉駅新幹線口エリアをはじめとした都心部のにぎわいを創出し、市全体のにぎわいにつなげる。
- 海外への効果的なプロモーションや受け入れ環境の整備、産業観光や大規模イベントの開催などにより、インバウンド対策や市外からの集客増を強力に進める。

施 策

- 首都圏などからの北九州への大規模な人材還流
- 北九州市出身の若者に対する本市への還流・定着
- 本市のポテンシャルを活かした地方拠点強化等を図る企業等の集積
- 外国人が住みたくなる環境の整備
- 都心部における交流人口の増加
- 外国人観光客倍増など市外からの観光客の増加



3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

基本目標

25~44歳の女性就業率

65.9% ➤ 70%

ダイバーシティ行動宣言等
登録・届出企業

累計 800社

合計 特殊出生率

政令市
トップクラス維持

基本的方向

- 女性活躍分野の創出、生活と仕事の調和、働き方等の支援を行うことで、それぞれの女性が望む形で能力を発揮できる社会を目指す。
- 若者が希望どおり結婚し、子どもを(持つ)持ちたい人が将来に不安を感じることにならないよう、若い世代の経済的安定が図れる環境を整備、支援する。
- 日本トップクラスと評価されている子育て環境を一層充実し、安心して子どもを産み育てることができるよう、切れ目のない支援を行う。
- 様々なライフィベント(育児、介護等)を迎えるながら、いきがい・やりがいを持って働き続けることができるよう、女性の就業・起業や、企業における仕事と家庭の両立環境の整備を支援する。

施 策

- 女性の活躍日本一を目指した女性活躍施策の充実
- 働く人・企業がともに成長するダイバーシティ経営モデルの構築
- 結婚・妊娠・出産・子育て・教育まで一貫した支援



4 時代に合った魅力的な都市をつくる



基本目標

「本市への誇りや自信がある」と答えた市民の割合

57% ▶ **80%以上**

「安心だ(治安がよい)」と思っている市民の割合

76% ▶ **90%以上**

刑法犯認知件数
(人口千人あたり)

政令市
12位 ▶ **ベスト3**

少なくとも今後40年間
で公共施設保有量

20%削減

基本的方向

- 新たな都市ブランド力を掘り起こすとともに、現実に合致していないマイナスイメージの解消を積極的に行う。
- 都市、郊外の双方生活を普段から楽しめるコンパクトシティの推進を図る。
- 既存ストックのマネジメント強化や、地域のサービス提供機能の維持を図るとともに、都心部の遊休不動産のリノベーションなどにより、雇用の創出にもつなげていく。
- 市民がこのまちを愛し、このまちで働き、住み続けたいと感じるまちとなるよう、シビックプライドを醸成し、魅力的なひとづくりやまちを創造する。
- 近隣自治体との連携を強化し、広域でのネットワーク化やブランドの育成を図る。

施 策

- 現実とイメージのギャップの解消を目指した日本トップクラスの安全・安心なまちづくり
- 文化芸術の街・北九州をアジアに発信!
- 都市のコンパクト化の推進と周辺等の交通ネットワークの充実
- 国内外から人を惹きつける海峡都市圏の形成(関門連携)
- 福岡県北東部地域市町との連携のさらなる強化
- 人口減少等を踏まえた都市のリノベーションの推進
- 住民による地域防災の充実
- シビックプライド(北九州市への愛着・自信・誇りなど)の醸成



5

地方創生推進のための国の施策への対応 (特区・税制・政府関係機関誘致など)

基本的方向

- 国家戦略特区、社会保障制度、税制、地方財政をはじめとした国の制度について、国へ具体的な提案を実施するとともに、市税の優遇策など独自の施策を積極的に展開する。
- 首都圏からの新しい人の流れを誘導するため、政府関係機関の誘致を目指す。

施 策

- 大胆な規制緩和を提案する特区制度による企業誘致の促進
- 国税・地方税の大胆な軽減
- 本市の特性等を踏まえた方向性を強化し、新たなひとの流れを誘導する政府関係機関の誘致



SNSでも最新情報を
随時公開しています!

<https://www.facebook.com/KitakyushuLife>

北九州市の今がわかる
より暮らしやすく、より美しく、
北九州市は日々進化しています。
随時更新する情報を見れば、もっとリアルに北九州市を感じ
ことができるはず。

<https://twitter.com/KitakyushuLife>

フォローして、
旬の北九州市の
情報をGETしよう!



北九州市すまいるクラブ 会員募集中!

入会はとっても簡単! 絶賛受付中!

『北九州市すまいるクラブ』は、北九州市への定住・移住を考えている方に対し、各種割引や特典サービスを提供する無料会員制度(登録料及び会費は無料)です。

[ご登録はこちら](#)
[北九州市すまいるクラブ](#)



北九州市環境マスクキャラクター
ていたん&ブラックていたん
©いたん&ブラックいたん.北九州市

北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略(概要版)

北九州市企画調整局地方創生推進室
〒803-8501 北九州市小倉北区内1番1号
電話:093-582-2174 FAX:093-582-2176
<http://www.city.kitakyushu.lg.jp/page/kitakyushulife>
発行/平成29年5月

編集・発行